

新学期、目標に向かってスタートダッシュ。

小・中・高一貫指導。東証上場の学習塾グループ

SHIN
GAKU
KAI

進学会

北大学力増進会 名大進学会
東北大進学会 京大進学会
東大進学会 九大進学会

2024 Spring

春期講習

新学期へロケットスタート！

ポイント1 春休みは総復習に力を入れよう！

春期講習では現学年まで既習範囲の復習内容を指導します。新学期になれば、新しい内容をどんどん進めていく必要があるため、これまでの学習内容は、春休みのうちに要領や解き方を身に付けよう。春休みの総復習で、これまであいまいにできてしまっていた分野や苦手になっている科目の実力をアップさせていきましょう！

また1学期は期末試験のみ行われる中学校が多いため、スタートダッシュが肝心です。現学年までの内容を復習しておけば、新しい内容に入ったときの理解力や得点力も向上していきます！

ポイント2 予習→授業→復習の学習スタイル！

せっかく授業を受けるのだから、受けっぱなしが1番もったいない！「わかりやすい授業」や「成果の出る授業」を多くの塾で売りにしていますが、予習や宿題を課し、授業内容に一貫性を持たせている塾はあまり多くありません。授業を受けて分かったつもりでいても、時間が経過するにつれて記憶もうすれていってしまうものです。新学期にスタートダッシュを決め、その後のスピードを維持するためには、この春休みから学習スタイルを身に付けることが大切です。

進学会では、各科目のカリキュラム指導に加えて、予習や復習の仕方にもこだわって成績向上のサポートをしていきます。最も忙しい「1学期」だからこそ、学習習慣を維持し、要領よく結果が出せるように、学習スタイルを意識しながら取り組んでいきましょう！

ポイント3 講習期間中の模擬試験を活かそう！

講習期間中には、既習範囲で弱点となっている範囲や分野を見直すための「弱点診断テスト」と現時点での学習到達度を測るための「学力コンクール」「合格判定テスト」の模擬試験を実施します。どちらの試験でも、偏差値の算出や志望校判定を行います。新学年を高いモチベーションで勉強を続けるためには、今の現在地を知り、目標（ゴール）をイメージしなければ長続きさせることは難しいです。まずは進学会の弱点診断テストや合格判定テストで、その高校に受かるために何点必要なのか、目標までの距離を知ろう！

ポイント4 わかりやすく楽しい授業で新学期へ！

ここまでの1～3の項目で、なかなか大変そうだな…という印象を持ったひともし少なくないかもしれません。たしかに、勉強は気楽でそう甘いものではありません。しかし、みなさんにとって最も大切なことは一瞬の努力ではなく、勉強を長続きさせることであると、進学会は考えています。だから授業では、試験に頻出の問題や必ず覚えてほしいポイントを、わかりやすく丁寧に指導するのはもちろん、ユニークでみなさんの印象に残る覚え方やテクニックの指導を大切にしています。さあこの春、新学期へロケットスタートしよう！